

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための 社会教育総合センターのガイドライン

(令和5年3月13日時点)

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、当センターを利用される皆様全員が安全にご利用いただくために、以下のガイドラインでご理解・ご協力いただきますようにお願い申し上げます。

## 【当センターが行うこと】

- 各フロアのトイレ、正面玄関および2階少年自然の家玄関への消毒液、検温計の設置
- 受入れ人数の制限 … 1団体100人程度まで。※学校団体は除く。
- 体育館の利用 … 50名以上の場合は、全面利用。50名未満の場合は、半面ずつ利用。
- レストラン … パーテーションパネルの設置。
- 消毒セットの貸し出し … 机、スイッチ等の消毒用。入所時に貸し出し、退所時に返却。

## 【利用者の皆様にお願いすること】

### 1 利用全般について

- 各団体で利用当日にかぜの症状等の健康チェックを行ってください。
- 体温計は各団体で準備をお願いいたします。
- 発熱等のかぜの症状が見られる場合は、活動参加をご遠慮ください。
- 研修期間中はせきエチケットを心がけてください。
- 活動前後の手洗いの徹底をお願いいたします。
- 各利用団体には、入所時に消毒セットを貸し出します。基本的に活動前後に団体が使用した場所の消毒を行ってください。(退所時に返却)

#### 〈消毒する場所の例〉

- 利用された研修室の机上、ドアノブ、スイッチ類、借用した器具等
- 研修室及び宿泊室のドアノブ、スイッチ等
- 館内・宿泊室にはゴミ箱がありません。研修中に出たゴミは、団体で持ち帰るか、篠栗町指定ゴミ袋を売店にて購入し、所定の場所に捨ててください。
- 退所日から1週間以内に新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、速やかに当センター(092-947-3511)まで必ずご連絡ください。

## 2 活動について

- 集合、整列等の密集はできるだけ避け、研修者同士の間隔をとって活動してください。
- 大声を出すなど飛沫が飛ぶような活動は控えてください。
- 研修者同士が向かい合わせにならないように心がけてください。
- 研修者の健康状態（呼吸等）に留意し、適度に休憩をとってください。
- 研修者が密集して長時間活動するグループ学習などは控えてください。
- 研修室はこまめに換気を行ってください。

※マスク着用については、個人の主体的な選択を尊重し、マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本とします。ただし、屋内において、他者と身体的距離（2m以上を目安）をとれない場合や、他者との距離がとれるが、会話を行う場合は着用を推奨します。また、屋外においても、他者と距離がとれず会話を行う場合は、マスクの着用を推奨します。（厚生労働省ホームページより）

※活動にあたっては、団体代表者・指導者間で上記の点について共通確認を行ってください。

## 3 入浴について

- 密集を避けるために分散して入浴してください。（1回 15～20 分程度）  
(1度に浴室に入室できる推奨人数（シャワーヘッド数）・・・大浴場：22名程度 中浴場：15名程度)
- 脱衣場内では可能な限り会話を避け、素早く入浴、退出をするように指導をお願いいたします。
- 「体を洗ってから浴槽に入る」「浴槽にタオルをつけない」等、使用前の衛生指導及びマナーの徹底をお願いいたします。
- 脱衣場のロッカーは、間隔を空けて利用してください。
- 固形石鹼やリンスインシャンプーを備え付けておりますが、団体での持ち込みも可能です。  
※感染防止のため、脱衣場での忘れ物は処分いたします。浴室使用後は忘れ物がないように、浴室・脱衣場のチェックを念入りにお願いいたします。

## 4 宿泊について

- 宿泊室間での人の行き来がないように指導をお願いいたします。
- 宿泊室はこまめに換気を行ってください。
- 就寝前、起床後の検温及び健康状態の確認を行い、急な発熱など風邪の症状が見られる場合は、入所時に指定された「団体保健室」で休養させてください。なお、高熱など新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は速やかに帰宅させ、自宅等で休養させてください。
- 宿泊室のドアノブ、スイッチ等については、必ず消毒を行ってください。
- 宿泊室内での飲食はご遠慮ください。  
→ 水分補給程度は許可していますが、ベッドにお茶をこぼさないよう、ご注意ください。

○食事については、別紙（レストラン「そよかぜ」の利用について）をご参照ください。

# レストラン「そよかぜ」の利用について

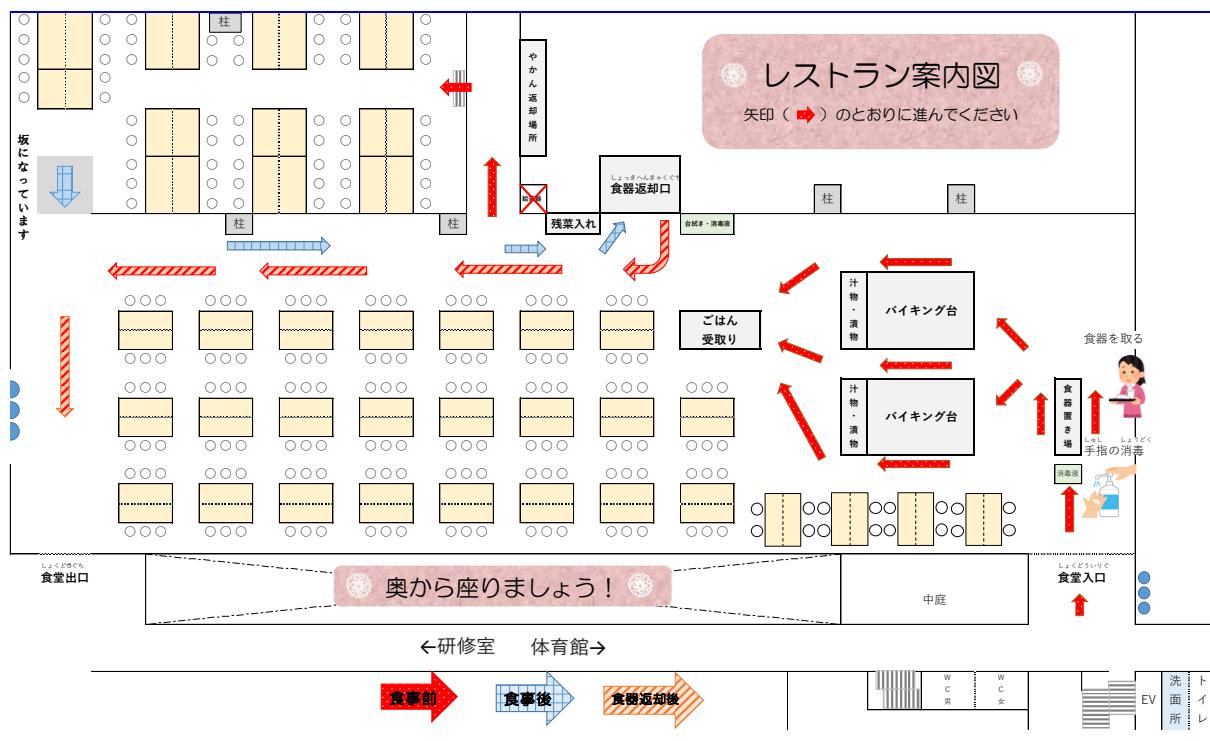
## 【ピュッフェスタイル】

### ○ 食事の流れ

- ①手洗い・手指の消毒
  - ②団体の係の人が、お盆と箸、湯のみをセットして渡します。
  - ③おかずをバイキング台から取ります。
  - ④ごはんは、食堂の職員から受け取ります。
  - ⑤食事のあとは、それぞれ食器を返却口へ持って行ってください。
  - ⑥団体の係の人が、使用したテーブルを消毒してください。
- ※おかわりをするときは、お皿を交換してから、おかずをとってください。



・食べる時以外はマスクを着用してください



奥からつめて座ってください。

### ○ 食堂では、人ととの間隔を確保してください。

### ○ 昼食は弁当注文も可能です。

食事場所はレストラン、または、指定された研修室を利用することができます。

＜メニューは団体で統一して注文してください。＞

奇数日：A (唐揚げ・チキンカツ・豚カツ) 偶数日：B (ハンバーグ・照り焼きチキン)

### ○ お茶の対応について

＜レストラン内＞

「ピッチャー」を所定の場所にまとめて置いています。使用したら、元の場所に戻してください。

水筒用のお茶としての使用はご遠慮ください。

＜水出し茶について＞

- ・水筒用のお茶を準備される団体へやかん（容量：10リットル）を貸し出しています。（要予約）
- ・お茶パックは持参または売店で購入してご準備ください。
- ・やかんの貸出、お茶パックの注文は、事前に食数・教材申し込み票にてお申し込みください。